

(作成年月日) 2026 年 5 月 5 日

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。）に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

心臓アミロイドーシスにおける HMDP シンチグラフィ 1 時間後撮像と 3 時間後撮像の診断能比較に関する後ろ向き研究

[研究の目的]

心臓アミロイドーシスは、心臓にアミロイドという蛋白が沈着して心不全などを起こす病気です。^{99m}Tc- hydroxymethylene diphosphonate (HMDP) シンチグラフィは、心臓アミロイドーシス、特にトランスサイレチン型心臓アミロイドーシスの診断に用いられる画像検査です。通常、検査薬を投与してから時間をあけて撮影しますが、1 時間後の画像で十分な診断情報が得られるかは十分に明らかではありません。本研究では、通常診療で撮影された 1 時間後および 3 時間後の ^{99m}Tc- HMDP 画像を比較し、1 時間後撮像の診断的有用性を検討します。これにより、将来的に検査時間の短縮や患者さんの負担軽減につながる可能性があります。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

心臓アミロイドーシスが疑われる、または心臓アミロイドーシスの診断・経過観察目的で、2022 年 4 月 1 日から 2026 年 4 月 30 日までに香川大学医学部附属病院で HMDP シンチグラフィを受け、1 時間後および 3 時間後の画像が保存されている方。

○利用する情報

情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、治療内容、血液検査結果、心臓超音波検査結果、心臓 MRI 等の画像検査結果、HMDP シンチグラフィ画像および検査情報、最終的な臨床診断に関する診療録情報を利用します。

本研究では新たな検査や採血は行わず、通常診療で得られた情報のみを使用します。

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[研究責任者]

香川大学医学部附属病院 放射線診断科 講師 則兼敬志

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院放射線診断科 担当医師 則兼敬志
電話 087-891-2219 FAX 087-891-2220